

心電図検査

検査の流れ

1. 胸がしっかりできるように洋服をあげ、ベッドに仰向けに寝ます。
※ストッキングやタイツ着用の方は脱いでいただくか、ストッキングの上からアルコールを噴霧してもよろしければ、着用したままでも大丈夫です。
2. 手首と足首に電極を挟み、胸に電極シールを貼ります。
(皮膚をアルコールで拭きますので、少し冷たく感じる場合があります。)
※アルコールで皮膚がかぶれる方は、事前におっしゃってください。
3. 体の力を抜いて、楽にしてください。手足は動かさないようにしてください。
4. 心電図波形が安定しましたら、記録を開始します。
記録自体は 1~2 分ほどで終了します。



電極を装着しますが、電気は流れませんのでご安心ください。
寒かったり、ご気分が悪くなられた際には、遠慮なくお声掛けください。

注意事項

着脱がしやすい服装でお越しください。

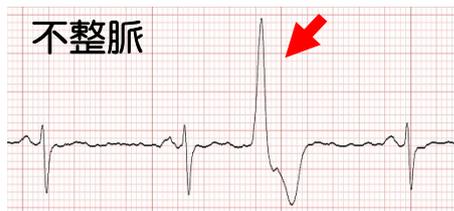
Q.何がわかる検査ですか？

心臓が規則正しく脈を打っているかどうかわかります。
胸の違和感や胸痛の原因が心臓のリズムが乱れる「不整脈」や心臓の血管が詰まった「心筋梗塞」など心臓の異常によるものかを判断します。

正常な心電図



不整脈



心電図波形のリズムや形を見ています！

Q.検査時間はどのくらいですか？

5分程度です。